



東アジアの民俗文化に関する文化人類学・民俗学的研究

[キーワード: 日本、台湾、華僑、宗教、祭礼、民俗、伝承]

教授 高橋 晋一

<研究の概要>

これまで、文化人類学・民俗学の視点から、日本、台湾を中心とする東アジアの民俗文化の構造や意味世界を、フィールドワークをもとに明らかにする研究を進めてきた。主たる研究テーマは下記のとおりである。

1) 日本の(とくに徳島県を中心とした)祭礼・民俗芸能・民俗宗教に関する研究

2) 華僑社会の文化変容とエスニック・アイデンティティに関する研究

3) 台湾漢族の宗教文化に関する研究

4) 洪水・津波と地域の災害文化に関する研究

1)については、徳島県内の祭礼・民俗芸能の悉皆調査を進めるほか、阿波踊り、四国遍路の現代的様相(お接待など)、狸文化(狸話・狸信仰・狸による町おこしなど)、全国各地の「船だんじり」に関する調査などを進めている。さらに、獅子舞や阿波人形浄瑠璃など地域の民俗文化伝承に関する研究や伝承の取り組みの支援、地域の文化資源を生かした地域づくりに関する実践も行っている。

2)に関しては、神戸華僑のライフヒストリー、南京町の歴史と変容に関する調査を行っている。

3)に関しては、台湾漢族の宗教文化に関する調査を進め、祭礼や儀礼における神観念や世界観を明らかにしている。

4)については、吉野川流域、県南海岸地域をフィールドとして、災害文化(地域における防災の知恵)や災害経験・防災意識の聞き取り調査を進めている。

写真=川田八幡神社祭礼(吉野川市山川町)



<主要研究業績>

- ・高橋晋一(2021)「地域から学校へー船津太刀踊りにおける伝承母体の変化をめぐる」『阿波学会紀要』63、37-40
- ・高橋晋一(2021)「神を送る晩ー徳島県三好郡東みよし町加茂・鴨神社の『しめあげ』神事」『四国民俗』50、1-15
- ・高橋晋一(共著)(2017)「鳴門市における獅子舞伝承の現状と課題」『阿波学会紀要』61、137-148
- ・呉宏明・高橋晋一(編著)(2015)『南京町と神戸華僑』松籟社
- ・高橋晋一(共著)(2015)『森羅万象のささやきー民俗宗教研究の諸相』風響社
- ・高橋晋一(2015)「阿波踊りの観光化と『企業連』の誕生」『国立歴史民俗博物館研究報告』193、221-237
- ・高橋晋一(2015)「なぜ津波から逃げ遅れたのか」『徳島地域文化研究』13、1-16

<地域(行政)、NPOや企業との連携・共同研究実績>

- ・徳島県の祭礼・行事調査事業、徳島県(徳島県地域伝統文化総合活性化委員会委員として)、2011-13年度
- ・「阿波木偶箱廻し」調査・伝承推進事業、徳島県(事業実行委員会副委員長として)、2011-16年度
- ・阿波晩茶製造技術調査事業、徳島県(調査委員会副委員長として)、2018-20年度
- ・徳島県文化財保存活用大綱策定に関する事業、徳島県(策定委員会委員として)、2019-21年度

<地域(行政)、NPOや企業と連携・共同研究可能なテーマ>

- ・祭礼行事など地域文化(財)の調査研究、地域文化資源の保護・活用に対する助言・支援

専門分野 : 文化人類学・民俗学

E-mail: takahashi.shinichi@tokushima-u.ac.jp

Tel : 088-656-7126

Fax : 088-656-7126

詳細情報 : <http://pub2.db.tokushima-u.ac.jp/ERD/person/60578/work-ja.html>

